

## 印象記

理事 仲村 尚司

令和7年度第3回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議に参加して感じたのは、沖縄の医療課題は、もはや医療だけで完結するものではないということである。学校、家庭、福祉、行政との連携が必要な課題が多く、その調整が不十分なままでは、最終的に現場の医療機関へ負担が集中する。今回の議題は、そのことを改めて示していた。

教育委員会との定期協議の場の設置は前向きな動きであり、今後に期待したい。ただし、大事なのは場を作ること自体ではなく、現場の課題を実際の対応につなげられるかどうかである。HPV ワクチンについては、沖縄県の接種率が低迷している現状を重く受け止める必要があり、啓発だけでなく、学校や家庭も含めた働きかけの強化が必要だと感じた。

また、小児在宅医療や医療的ケア児支援では、施策を点で持つのではなく、切れ目なくつなぐ視点が重要であると感じた。さらに、小児一次救急体制については、現場の逼迫がすでに深刻であり、「検討」ではなく、何をいつ進めるのかを具体化する段階に来ている。

今回の会議では、県も一定の前向きな姿勢を示していたが、今後はそれを実際の仕組みや行動に移せるかが問われる。医師会としても、現場の実情を丁寧に伝えながら、行政とともに一つずつ形にしていく必要があると感じた。

## お知らせ

### 会員にかかる弔事に関する医師会への連絡について（お願い）

本会では、会員および会員の親族（配偶者、直系尊属・卑属一親等）が亡くなられた場合は、沖縄県医師会表彰弔慰規則に基づき、弔電、香典および供花を供すると共に、日刊紙に弔慰広告を掲載し弔意を表すことになっております。

会員に関する訃報の連絡を受けた場合は、地区医師会、出身大学同窓会等と連絡を取り規則に沿って対応をしておりますが、土日祝祭日等に当該会員やご家族からの連絡がなく、本会並びに地区医師会等からの弔意を表せないことがあります。

本会の緊急連絡体制については、平日は本会事務局が対応し、土日祝祭日については、緊急電話にて受付しておりますので、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

- 平日連絡先：沖縄県医師会事務局  
(TEL) 098-888-0087
- 土日祝祭日連絡先：090-6861-1855
- 担当者：経理課